

令和5(2023)年度 木曾岬町立木曾岬小学校 第2学年 シラバス (4科/全6科)

教科目標	国語科		算数科		生活科		音楽科	
	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 (1)日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようになる。 (2)日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3)言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。 (2)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。 (3)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 (2)身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。 (3)身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自身をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。		表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 (2)音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。	
学年目標	【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		【知識及び技能】 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いての表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。		【知識及び技能】 学校、家庭及び地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらのよさやすばらしさ、自分との関わりに関わり、地域に愛着をもち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりできるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 身近な人々、社会及び自然とふれあったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活できるようにする。		【知識及び技能】 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見だしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽体験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	
	学期	月	学習内容	月	学習内容	月	学習内容	月
1	4	じゅんばんにならぼう／つづけてみよう ふきのとう 図書館たんけん 春がいっぱい きょうのできごと	4	○学びのとびら 1. グラフとひょう＜簡単なグラフの読み方・書き方をとらえる＞ 2. たし算のひっ算＜加法の筆算形式をとらえる＞	4	新しいこと いっぱい ＜2年生になって嬉しいことやわくわくすることを見つけたり、1年生に喜んでもらえることを計画したりする活動を通して、進級した喜びやこれからの自分の成長に願いをもち意欲的に生活することができるようにする＞ 大きく そだて わたしの 野さい ＜野菜を育てる活動を通して、親しみをもって大切にすることができるようにする＞	4	1.音楽で みんなと つながろう＜A表現(歌唱)、B鑑賞＞
	5	ともだちをさがそう いなばの白うさぎ たんぼのちえ／じゅんば かんさつ名人になろう 同じぶぶんをもつかん字	5	3. ひき算のひっ算＜減法の筆算形式をとらえる＞ ○どんな計算になるのかな？	5	みな 生きて いる ＜生き物を飼ったり育てたりしながら、大切に関わろうとすることができるようにする＞	5	2.はくの まどまりを かんじとろう＜A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)、B鑑賞＞
2	6	かんさつ名人になろう 同じぶぶんをもつかん字 うれしいことば かん字のひろば① スイミー かたかなのひろば メモをとるとき	6	4. 長さのたんい＜長さを測る単位の必要性・有用性をとらえる＞	6	年間 えいごでたのしもう ＜英語の表現や発音に親しみ、ゲームを通して英語でのコミュニケーションを楽しむ＞	6	3.ドレミで あそぼう＜A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)、B鑑賞＞
	7	あつらいいな、こんなもの 夏がいっぱい お気に入りの本をしょうかいしよう／ミリーのすてきなぼうし	7	5. 3けたの数＜3位数の位取りの原理をとらえる＞ 6. 水のかさのたんい＜体積を量る単位の必要性・有用性をとらえる＞ 7. 時ごとと時間＜時刻と時間の概念をとらえる＞	7	9	9.リズムを かさねて 楽しもう＜A表現(歌唱、器楽)＞	
3	9	雨のうた ことばでみちあんない かん字のひろば② どうぶつ園のじゅうい ことばあそびをしよう なかまのことばとかん字	9	8. 計算のくふう＜加法の結合法則、簡単な暗算の仕方をとらえる＞ 9. たし算とひき算のひっ算＜和が3位数、差が2位数になる計算をする＞	9	せかいで ひとつ わたしの おもちゃ ＜身近にある物を使って動くおもちゃを作って遊ぶ活動を通して、みんなで遊びを楽しんだり創り出したりできるようにする＞ 大きく そだて わたしの 野さい ＜野菜を育てる活動を通して、親しみをもって大切にすることができるようにする＞	9	5.リズムを かさねて 楽しもう＜A表現(歌唱、器楽)＞
	10	かん字のひろば③ お手紙 主語と述語に 気をつけよう かん字の読み方 秋がいっぱい	10	10. 長方形と正方形＜三角形・四角形の概念と用語をとらえる＞	10	もつと 知りたい たんけんたい ＜町で生活したり働いたりしている人々との関わりを深める活動を通して、相手に合わせて適切に接したり、安全に生活したりできるようにする＞	10	6.くりかえしを 見つけよう＜A表現(歌唱、音楽づくり)、B鑑賞＞
3	11	そうだんにのってください 馬のおもちゃの作り方／おもちゃの作り方をせつめいしよう かたかなで書くことば せかいーの話	11	11. かけ算(1)＜乗法の意味をとらえる＞ ○九九ビンゴ	11	町の すてき つたえたい ＜これまでの町探検で気付いたことや季節を通しての町人々々の様子、多くの人との関わりや交流について、まとめたり、身近な人々と伝え合ったりする活動を通して、自分たちの町の良さに気付いたり、町やそこに住む人々への愛着をいっそう深めることができるようにする＞	11	7.いろいろな がっきの 音を さがそう＜A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)、B鑑賞＞
	12	かん字の広場④ わたしはおねえさん お話のさくしやになろう 冬がいっぱい	12	12. かけ算(2)＜かけ算九九を適用して問題解決する＞	12	1	8.ようすを おもいうかべよう＜A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞＞	
授業	1	ねこのこ／おとのはなびら／はんたいことば にたいみのことば、はんたいのいみのことば かん字の広場⑤ おにごっこ／本でのしらべ方 ようすをあらわすことば	1	13. 4けたの数＜4位数の位取りの原理をとらえる＞ 14. 長いものの長さのたんい＜「1m=100cm」の単位関係をとらえる＞	1	これまでの わたし これからの わたし ＜自分自身の成長を振り返る活動を通して、多くの人々の支えにより自分が大きくなったこと、自分自身でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かり、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活することができるようにする＞	1	9.日本の うたで つながろう＜A表現(歌唱、音楽づくり)、B鑑賞＞
	2	見たこと、かんじたこと 楽しかったよ、二年生 カンジーはかせの大はつめい ことばをしよう スーホの白い馬 すてきなどところをつたえよう	2	15. たし算とひき算＜加法と減法の相互関係をとらえる＞ 16. 分数＜具体物を用いて1/2等の意味をとらえる＞ 17. はこの形＜箱形立体の構成要素をとらえる＞	2	○見、聞、触、作る、探、育、遊ぶなどの直接働きかける学習活動を主体的に行うことができるよう、可能な範囲で地域の特色を生かした活動を取り入れる。 ○活動の楽しさや気付きを、言葉や絵(発見カード)、動作化などによって表現したり、全体の場で発表したりする。また、意欲と目的意識をもちながら活動するために、発表会などを設定する。	2-3	10.みんなであわせて 楽しもう＜A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞＞
評価	3	ことばをしよう スーホの白い馬 すてきなどところをつたえよう	3	○計算ピラミッド ○2年のふくしゅう	3	○活動したことや気付きなどを書く「発見カード」、自分の活動を振り返り、次に取り組みたいことを考える「ふりかえりカード」、学習時に使用するワークシート、作品、発表、活動の様子、友だちとのかわり、などで評価する。 ○子ども達が活動している中で発言、つづき、表情、取り組み方などに直接言葉をかけて評価する。	年間	○音楽に合わせて楽しく歌ったり身体表現したりする活動を積み重ねながら、特にリズムに対する感覚を育てることに重点をおいて指導する。 ○個人差を認め、一人一人のよさを生かしながら、友だちとなかよく活動できる場を工夫していく。
	授業	○ 学ぶ楽しさを味わいながら読み取る力をつけるために、絵や写真などの具体物を示したり、言葉のおもしろさに気づくようなゲームやクイズを取り入れたりして授業を工夫する。 ○ 表現活動(首読会・スピーチなど)を取り入れ、読み取ったことを発展させる工夫をする。 ○ 音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項の定着をはかるために小単元も大切に扱い、他の学習に関連させていく工夫をする。	○ 算数の楽しさや、便利さを実感できるように、ブロックを實際に動かしたり、長さをものさしで測ったり、図形を表したりして自分で経験する活動を授業に位置付ける。 ○ 自ら問題を解決する態度を養うために、活動を中心とした授業を仕組む。 ○ かけ算の学習がこれからの学習の基礎となることを重視し、いろいろなかけ算九九の唱え方を取り入れるなどして、かけ算九九の完全習熟を図る。	○ 可能な範囲で、ゲストティーチャーやボランティアの方に活動の援助を依頼する。 ○ 野菜の世話・調理・乗り物の利用・作品を作るための材料探し、小さいころの自分についてのインタビューや思い出の品・写真の用意など、家庭学習として取り組む。その際、家庭との連絡を密にし、支援の依頼をする。	○ 題材ごとの技能面だけでなく、音楽を楽しみながら進んで活動できることを積極的に評価する。 ○ 歌、器楽演奏、リズム打ち、身体表現、音楽づくり、鑑賞ワークシートなどで評価する。			
家庭	○ 漢字の定着に向けて、漢字の復習を家庭学習として行う。 ○ 聞き手を意識した音読になるように「音読カード」を使って家庭の方に聞いていただき、意欲的に本読みができるようにしたい。 ○ 継続的な読書の時間を確保するために、図書室、学級文庫の本が活用できるようにする。 ○ 読書の機会を多くとり、本に親しむようにする。	○ 算数の学習内容の定着を図るために、プリントやドリルなどの宿題を出す。 ○ かけ算の確実な定着を図るために、九九がなばりカードを用いて毎日かけ算九九の練習に取り組む、記録できるようにする。	○ けん盤ハーモニカなどの楽器は、反復練習によって、表現の技能がより高まる。人に聴いてもらうことで意欲を持たせることができるので、家庭でも練習し、聞いてもらう協力要請をする。					

令和5(2023)年度 木曾岬町立木曾岬小学校 第2学年 シラバス (2科/全6科)

		図画工作科	体育科		
教科目標		表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 (2)造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 (3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。 (2)運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (3)運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。		
学年目標		【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。	【知識及び技能】 各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。		
学期	月	学習内容	月	学習内容	
1	4	たのしいかたちやいろいろのせいかく(動物や植物をモチーフとした作品を楽しむ) おはなみ スケッチ 〈春を感じるものをみつけて絵に描く〉	4	体ほぐしの運動遊び、かけっこ	
	5	歯磨きポスター	4-5	リレー遊び、鬼あそび	
	6	ふしぎなたまご 〈「ふしぎなたまご」と題した物語を絵に描く〉	5	固定施設を使っの運動遊び 体カテスト(握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・20mシャトルラン)	
	7	まどから こんにちは 〈カッターナイフで窓をひらくくみをつくる〉	6	ボールゲーム(ゴール型ゲームに発展するもの)	
2	9	いろの見えかた むげん大 〈透明色紙を重ねて生まれる色を楽しむ〉	7	マットを使った運動遊び(ゆりかご・前転がり・後ろ転がり・背支持倒立・かえるの逆立ちなど) 水の中を移動する運動遊び もぐる浮く運動遊び	
	10	音づくり フレンズ 〈音の出る楽器を工夫してつくる〉 つないで つるして 〈細長い紙をつないで楽しむ〉	9	表現遊び・リズム遊び(運動会につながる表現運動)	
	11	はさみの あーと 〈はさみで切った形をならべてつくる〉 おもいでを かたちに 〈楽しかった思い出を粘土であらわす〉	10	多様な動きをつくる運動遊び(跳ぶはねるなど体を移動する遊び・人を運ぶなどの運動遊び)	
	12	ことばの かたち 〈お話から想像をし絵にあらわす〉 わくわく おはなしゲーム 〈材料の色や形を生かしてゲームをつくる〉	10-11	跳び箱を使った運動遊び(踏み越し跳び・支持でまたぎ乗り・またぎ下りなど)	
3	1	だんボールに入ってみると!? 〈大きな段ボールで楽しむ〉	10-11	跳の運動遊び(幅跳び遊び)	
	2	バタバタ ストロー 〈ストローを使った動く仕組みを生かしてつくる〉	11,12	ボールゲーム(ネット型ゲームに発展するもの)	
	2-3	ともだち ハウス(箱などの立体を使って小さな友達の家をつくる)	1	多様な運動遊び(縄跳び、持久走など)	
	3	たのしくうつして 〈紙やスチロールで版画を楽しむ〉 ともだち 見つけた! 〈身近なものから顔に見える部分を見つけて絵にかく〉	1-2	ボールゲーム(ベースボール型ゲームに発展するもの)	
授業		○想像を膨らませ、思いを広げながら表現し、いろいろな造形活動を楽しむことができる工夫をする。 ○材料や表現方法など選択の場を多く設定し、自分の思いに合った表現ができるようにする。 ○自分や友達の作品を楽しく見たり、作品で楽しく遊んだりしながら、お互いに表したかったことやよいところについて認め合い、次への意欲へつなげるような場を持つ。		1-2	マットを使った運動遊び
		○個の実態に応じた課題の達成に向けて挑戦できるように場の工夫をしたり、学習カードを用意したりして、一人一人の意欲や体力・技能を伸ばすようにする。 ○みんなが楽しめるようなルールや運動を工夫して考え、児童にわかりやすく提示する。 ○安全に遊ぶための決まりやルールを考えさせるようにする。 ○自分の頑張りだけでなく、友だちの頑張りにも気づきお互いに認め合えるような場を持つ。		2-3	
評価		○活動の様子(活動・関わり等)の観察、自己評価や相互評価(振り返りカード・鑑賞カード等)の記録、作品(思いや意図・形や色の工夫・材料の生かし方等)などにより、多角的に評価する。			
		○運動技能や知識についての評価だけでなく、関心や意欲を重視する。 ○運動の楽しさを味わうための工夫や自分の運動能力に応じた目標に向けた努力の様子を評価する。また、自己評価カードや児童相互の評価も大切に評価する。			
家庭		○授業に必要な材料を、事前に学年通信で家庭にお願いする。 ○形や色の美しさ、表し方の工夫などに関心をもって見るできるよう、家庭で親しみのある美術作品に触れる機会があればお願いする。			
		○授業時間は運動量をしっかりと確保する。また、休憩時間には、外で元気に体を動かして遊ぶことや、学校や家庭でも体力を高めるような運動を継続することを奨励する。			

評価に関する考え方

学習評価について

令和2年度からは、学習評価の観点(連絡表の項目)が、すべての教科において、次の3つの観点到統一されました。3つの観点を評価を行うとともに、3つの力を育てます!

①知識・技能

学習活動を通して、知識・技能を身に付けている状況の評価します。また、それだけでなく、身に付けた知識・技能をこれまでに習った知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活に活かせるくらいに理解したり身に付けたりしているかどうかを評価します。

【育てる力】

一つ一つの知識や技能を身に付けながら、すでに持っている知識や経験・技能と組み合わせ活用することで、身に付けた知識や技能をより定着させて、社会生活で使えるものにします。

②思考・判断・表現

知識や技能を活用して、課題を解決する等するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

【育てる力】

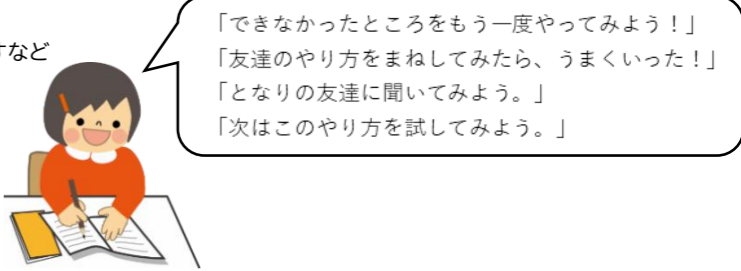
- ・問題をみだし、自ら方法を考え、結果を予測しながらすすめ、解決していく力を身に付けます。
- ・あらゆる情報から自分の考えをつくり、文章や発話で表現したり、多様な考えを理解したりして、集団としての考えをつくり出していく力を身に付けます。

③主体的に学習に取り組む態度

自分の学習状況をつかみ、学習の進め方について粘り強く何度も試すなどして、自分の学習を調整しながら学ぼうとしているかを評価します。

【育てる力】

学習の目標を持ち、進め方を見直ししながら新たな学習につなげながら、粘り強く知識・技能を身に付けたり、思考・判断・表現をしようとする力を身に付けます。



観点ごとの評価方法

観点ごとの評価は、あらゆる学習活動の場面で、様々な方法によって、子どもたちの学習状況を捉えるものです。観点別に主な評価方法を示します。

【知識・技能】

- ペーパーテスト・実技テスト
 - ・一つ一つの知識を身に付けたかを問う問題や、すでに持っている知識や経験・技能との関連性を問う問題 等
- 知識や技能を用いる多様な方法
 - ・知識や技能を用いて文章で説明したり、観察・実験をしたり、式やグラフで表すことができるか 等

【思考・判断・表現】

- ペーパーテスト
 - ・知識や技能を活用して考え、文章や式を使って説明したり、判断した理由を問う問題 等
- 論述やレポートの作成、発表
 - ・知識や技能を活用して考え、文章や式、グラフを使って分かりやすく表現しているか
- グループや学級における話し合い
 - ・自分の考えを友達に正確に伝えているか
 - ・友達の考えや意見をよく聞き、自分の考えに活かしているか
 - ・意見を出し合い、よさを認め合ったり、考えをまとめたりしているか
- 作品の制作や表現
 - ・知識や技能がどのように活用されているか

【主体的に学習に取り組む態度】

- ノートやレポート等における記述
 - ・課題を見だし、解決に向けて、思考・判断・表現することに粘り強く取り組んでいるか
 - ・課題に対してまとめや振り返りを主体的に書き、新たな学習につなげているか
- 授業中の発言や教師による行動観察
 - ・自分なりの学びの工夫や、友達からの学び、次に活かしたいこと等が表れているか